

平成29年度 鳥取大学入学者選抜試験問題

(AO入試)

小 論 文

(地域学部 地域学科 人間形成コース)

(注 意)

1. 問題冊子は、指示があるまで開かないこと。
2. 問題は3ページ、解答用紙は3枚、下書用紙は3枚である。
指示があってから確認すること。
3. 解答は解答用紙(横書き)に記入すること。
4. 下書、メモ等を試みる場合は、下書用紙を利用してよい。
5. 解答用紙を持ち帰ってはならないが、問題冊子及び下書用紙は必ず持ち帰ること。

- I. 次の英文は心理学において有名なカクテルパーティ効果について説明したものです。
英文を読み、問 1、2 の各問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

【出典】 M. S. Gazzaniga et al. (2002). *Cognitive Neuroscience: The Biology of the Mind*, 2nd edition. New York: W. W. Norton & Co. Inc.

問 1 下線部を和訳しなさい。

問 2 文中の、“cocktail party effect”とはなにか、本文を踏まえて説明し、同様の現象を自身の経験から例示しなさい。(200 字以内)

- Ⅱ. 以下の文は、障がい者をめぐる社会の在り方を問うている意見の一つです。
問1、2の各問に答えなさい。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

この部分につきましては、著作権の関係上、HPで公開しておりません。

(『沖縄タイムス』2016年8月29日より)

- 問1 本文中、下線を引いた、「級友たちの振る舞いはごく自然だった。」という記述について、なぜ児童たちは自然に振る舞えたのか、本文の内容を踏まえて50字以内で答えなさい。
- 問2 本文中、下線を引いた、「根本的な問題」とは何を指しているのか、600字程度で説明しなさい。